

第1回学校運営協議会報告

令和6年4月25日（木）

司会 副校長 高木 佑輔

記録 教務主幹 中垣 芙美子

1 開会あいさつ

（校長 内海 美穂）

- ・6年ぶりのこいのぼり祭などの地域行事も復活してきたので楽しみにしている。
- ・子どもたちを真ん中において、できることを考えながら、ゆるやかにやっていきたい。
- ・学校の課題や子供の様子など守秘義務についてもよろしくお願いします。

2 自己紹介

校長 内海 美穂・副校長 高木祐輔・教務主幹 中垣芙美子・生活指導主幹 横堀みずき
野呂 知由さん・毛利 勝さん・今吉 智美さん・高橋 将志さん・岩本 真子さん

3 学校運営協議会の組織編制について

会長 高橋 将志さん 副会長 毛利 勝さん

4 学校経営方針の承認 及び 年間活動計画について （年間6回程度 設定）

（内海校長より） ※詳細は別紙資料参照

- ・今年度も「よく考える子」思考力・判断力・表現力を高めていく。
- ・校内研究は算数 （若手が多くなったので教科をしぼって基礎的基本的な力をつけていきたい。）
- ・国領小の子供たちは明るく素直な実態がある。反面、新しい環境が不安だったり、心配性だったりする。自分の考えを表出することが苦手な子もいる。
- ・そこで今年度、身に付けたい力を以下の4点とする。

①読み取る力 ②自ら表現する力 ③関わり合う力 ④学びに向かう力

学校は、子供たちにとって楽しい（学ぶ・わかる・関わる）と思える場
一人一人の居場所となる場であってほしい。

そのために

- 目指す教師像 子どもの力を引き出し、心を浮かび上がらせる「教育のプロ」
- 目指す大人像 子供の健全育成のために学校と協働する大人（憧れの大人）
- ・コミュニティ・スクールの導入に伴い、地域の人材活用を含む、地域の教育力を連携しながら、教育活動の充実を図っていく。

5 今後の活動について

○コミュニティ・スクールの在り方について

学校の職員は変わるけれど、地域のメンバーは大幅に変わらないので、学校運営協議会のメンバーが主体となって活動していきたい。

- 1学期はあいさつ週間の「あいさつ運動」に保護者や地域の人たちも巻き込んで、学校を活性化する。
 - ・学校だよりにお知らせを掲載して保護者に発信する。
 - ・サポートクラブの方にも伝えて協力を仰ぐ。

6 その他

次回の第2回は令和6年7月11日（木）15：00～

会場 国領小学校 校長室

各自、できそうなことのアイディアを持ち寄る。